

令和7年

通信統計

(1月～12月)



鶴岡市消防本部

目 次

1	通信統計について	1
	(1) 概要	1
	(2) 概況	1
2	119番通報受信件数	2
	(1) 回線種別受信状況	2
	(2) 月別受信状況	3
	(3) 時間別受信状況	5
3	一般加入通報受信件数	6
4	駆けつけ通報受信件数	7
5	通信員の行った口頭指導件数	8
6	ドクターヘリ要請状況	9
7	防災ヘリ要請状況	9
8	緊急通報システム運用状況	10
	(1) FAX119	10
	(2) Net119緊急通報システム	10
	(3) 119番通報等多言語通訳サービス	10
9	気象状況	11

1 通信統計について

(1) 概要

令和7年1月から12月における鶴岡市消防本部管内での、119番通報等を集計したものである。
 (令和7年4月1日現在 鶴岡市115, 669人、三川町6, 972人、計122, 641人)

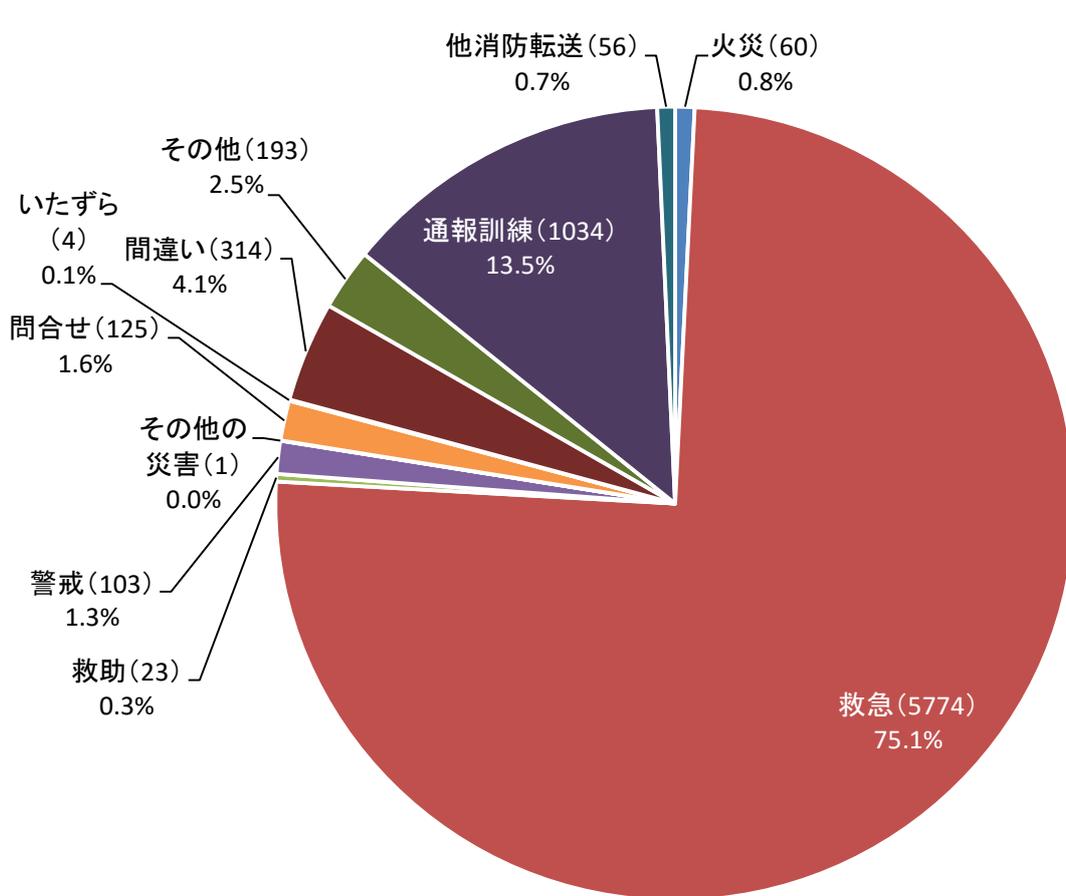
(2) 概況

令和7年中の119番通報受付件数は7, 687件(前年比366件減少)で、1日に平均すると約21件の受付件数となっている。

通報の内訳は、救急が5, 774件で最も多く、全体の75. 1%を占めている。通報訓練や、間違い通報等を除いた有効受付件数は5, 961件(前年比240件減少)、誤作動や衝撃を検知した自動緊急通報による無応答や誤発信による発信者照会が、21件(前年比4件減少)となっている。また、受信状況は1月が最多で、4月が最少となっている。入電時間帯では、9時から10時が最も多い傾向が見られる。

令和7年 災害種別ごと119番通報件数

有効受付					非有効受付					合計	
5,961件 (77.5%)					1,726件 (22.5%)						
火災	救急	救助	警戒	その他の災害	不要不急 (8.3%)				通報訓練		他消防転送
					問合せ	いたずら	間違い	その他			
60	5,774	23	103	1	125	4	314	193	1,034	56	7,687



年	照会件数
令和7年	21
令和6年	25
令和5年	41

(備考)
 小数点第2位以下四捨五入により、合計値が100とならない場合がある。
 以下ことわりのない限り同じ。

2 119番通報受信件数

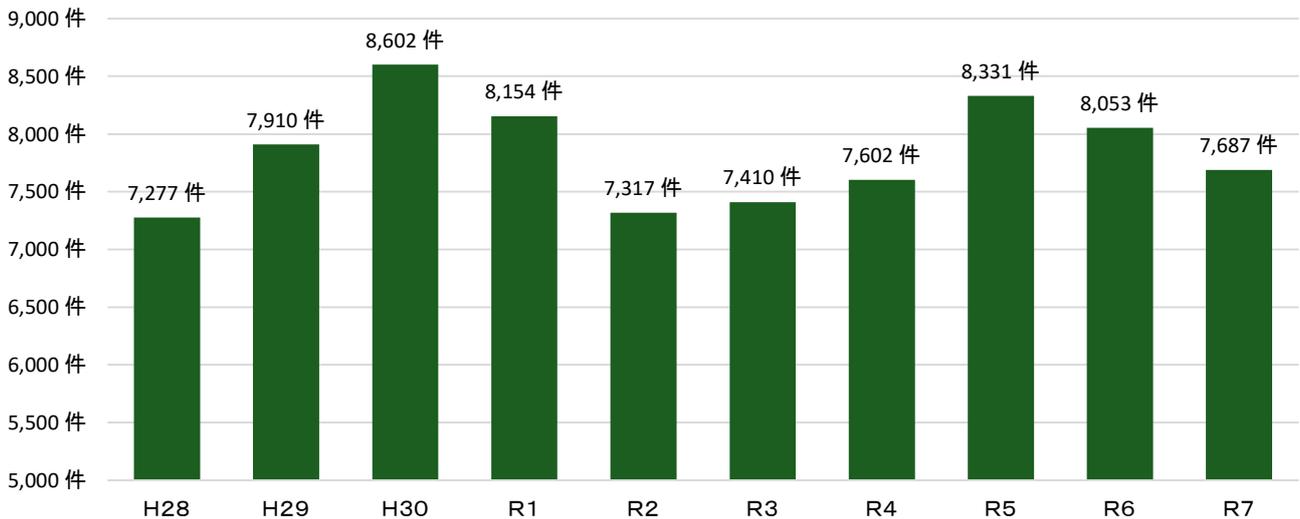
(1)回線種別受信状況

通信種別 回線種別	通信種別											合計(構成比)		前年比較 (件数)
	火災	救急	救助	警戒	その他の災害	問合せ	いた ずら	間違い	通報 訓練	その他	他消防 転送		(%)	
固定電話	2	1,199	2	19		17	1	46	393	47	16	1,742	(22.7%)	△ 241
IP電話	8	1,877	2	16		21		31	512	31	3	2,501	(32.5%)	△ 306
携帯電話	50	2,698	19	68	1	87	3	237	129	115	37	3,444	(44.8%)	181
合計	60	5,774	23	103	1	125	4	314	1,034	193	56	7,687	(100.0%)	△ 366
前年比較 (件数)	△ 29	△ 139	△ 1	△ 51	△ 20	△ 13		△ 74	39	△ 53	△ 25	△ 366	—	前年 合計値 8,053

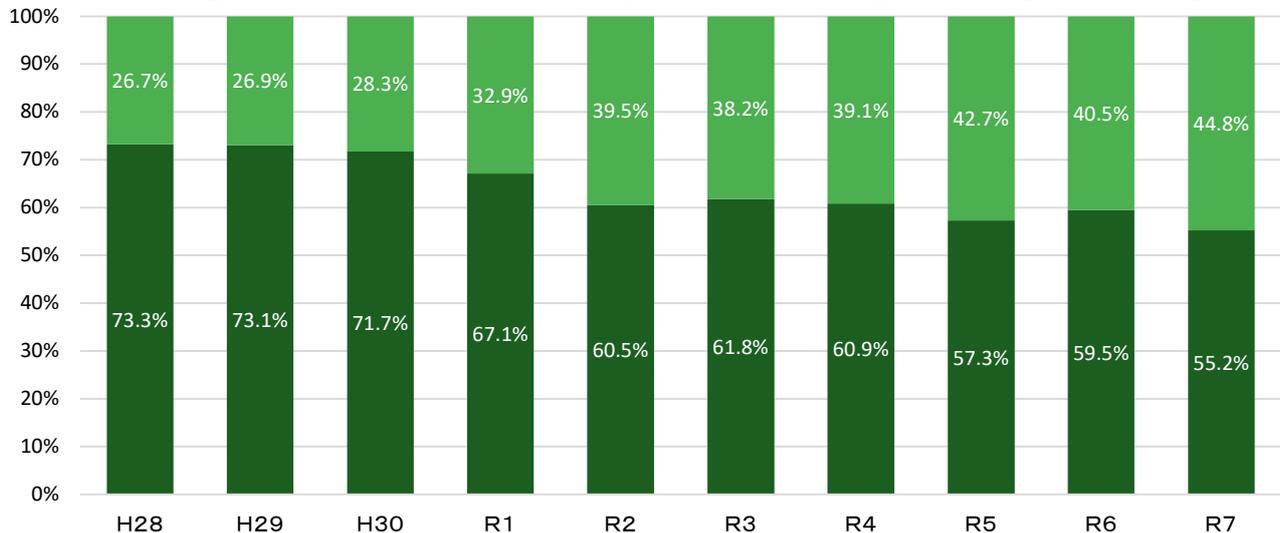
(備考)

- 1 表中の△はマイナスを表す。以下ことわりのない限り同じ。
- 2 表中の空白は0を表す。以下ことわりのない限り同じ。
- 3 表中の数値には、同一災害による第2報、第3報等の通報及び災害と通報されたが結果的に災害にならない通報も含む。また、受信時の種別が計上される。(例:警戒事案として受信し、調査の結果、火災事案となったものは、警戒受信件数に計上している。)次表以降についても同じ。

119番通報 受信件数 年比較



119番通報 受信割合(固定電話・携帯電話) ■ 固定電話及びIP電話 ■ 携帯電話



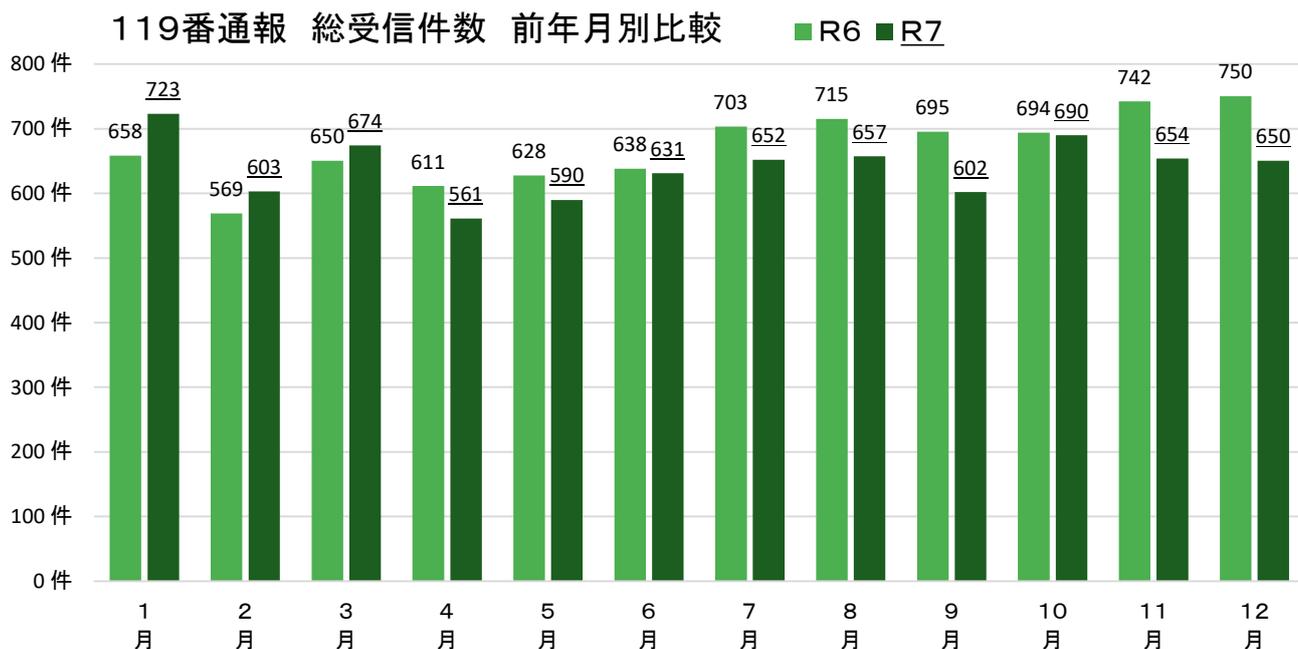
(2) 月別受信状況

119番通報の月別受信状況は下表のとおりで、1月が723件と最多、4月が561件と最少、月平均は約640件である。

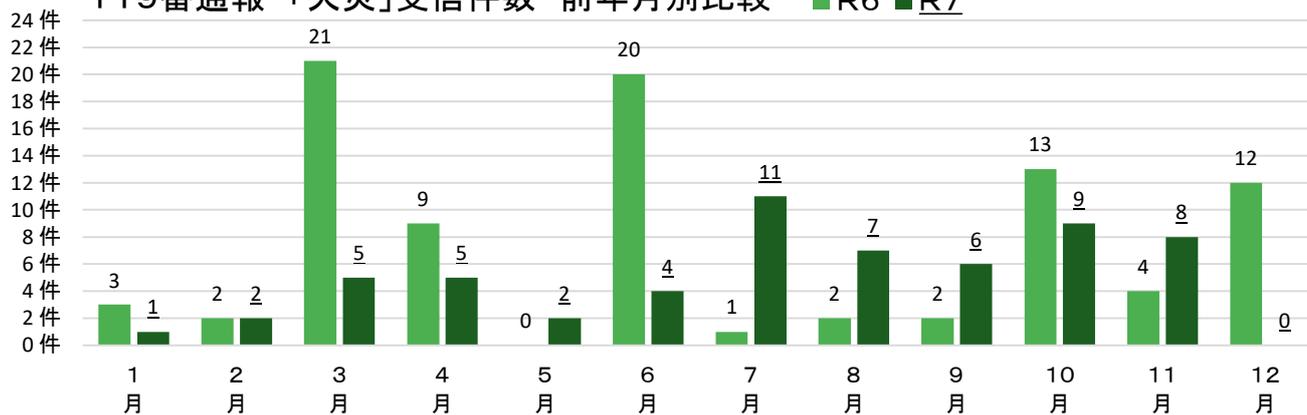
受信月	災害種別											合計	前年比較 (件数)
	火災	救急	救助	警戒	その他の 災害	問合せ	いた ずら	間違い	通報 訓練	その他	他消防 転送		
1月	1	604	2	7		10		27	44	17	11	723	65
2月	2	471	1	16		9		29	53	20	2	603	34
3月	5	492	1	11		20		23	93	28	1	674	24
4月	5	423	2	12		11		33	48	19	8	561	△ 50
5月	2	452	3	2		15	2	28	71	10	5	590	△ 38
6月	4	439	2	13	1	7		27	115	19	4	631	△ 7
7月	11	492	2	3		10	1	29	88	15	1	652	△ 51
8月	7	537	5	3		11		32	30	25	7	657	△ 58
9月	6	445	2	7		6		17	107	9	3	602	△ 93
10月	9	454	2	11		4		24	170	10	6	690	△ 4
11月	8	471		5		13	1	19	121	11	5	654	△ 88
12月		494	1	13		9		26	94	10	3	650	△ 100
合計	60	5,774	23	103	1	125	4	314	1,034	193	56	7,687	△ 366

(備考)

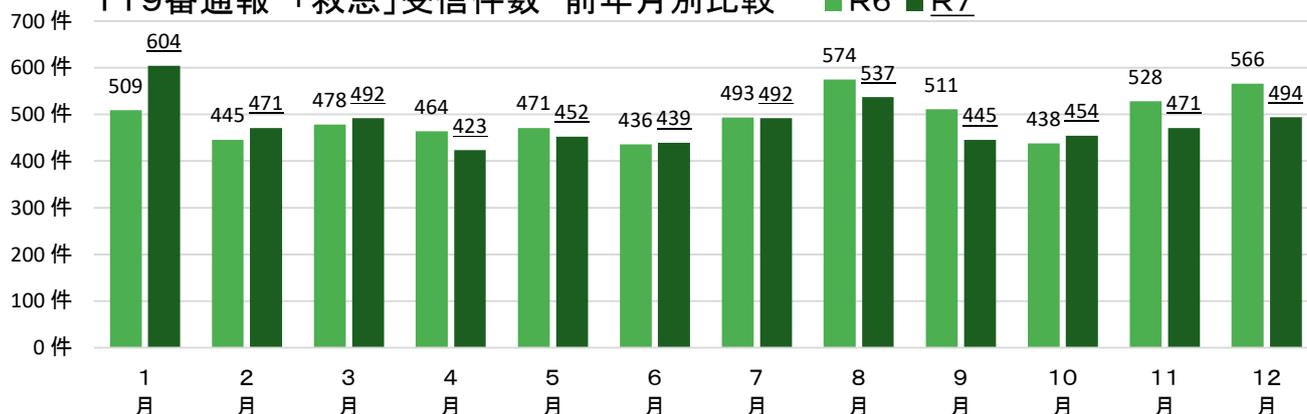
表中の色付けをしている数値は、各災害種別受信件数の最多月の数値を表す。以下ことわりのない限り同じ。



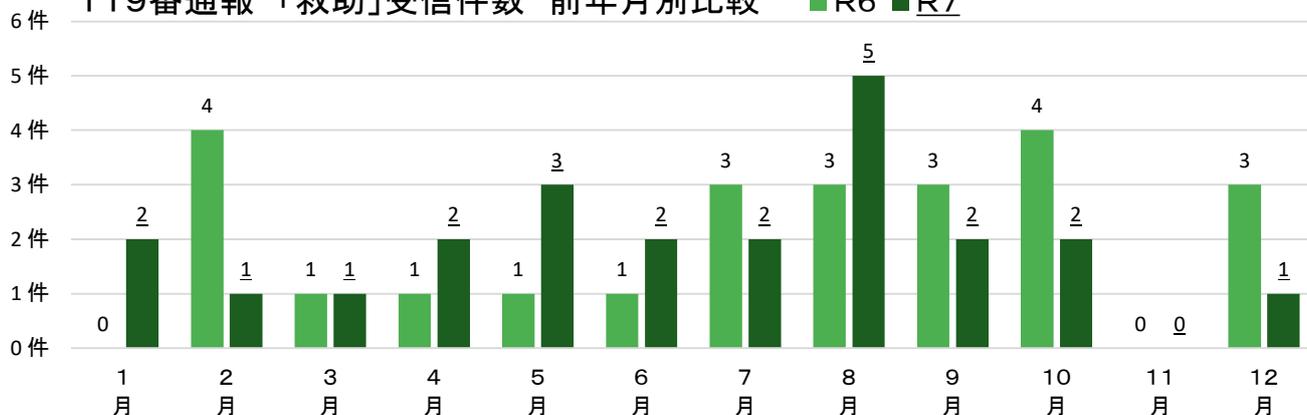
119番通報「火災」受信件数 前年月別比較



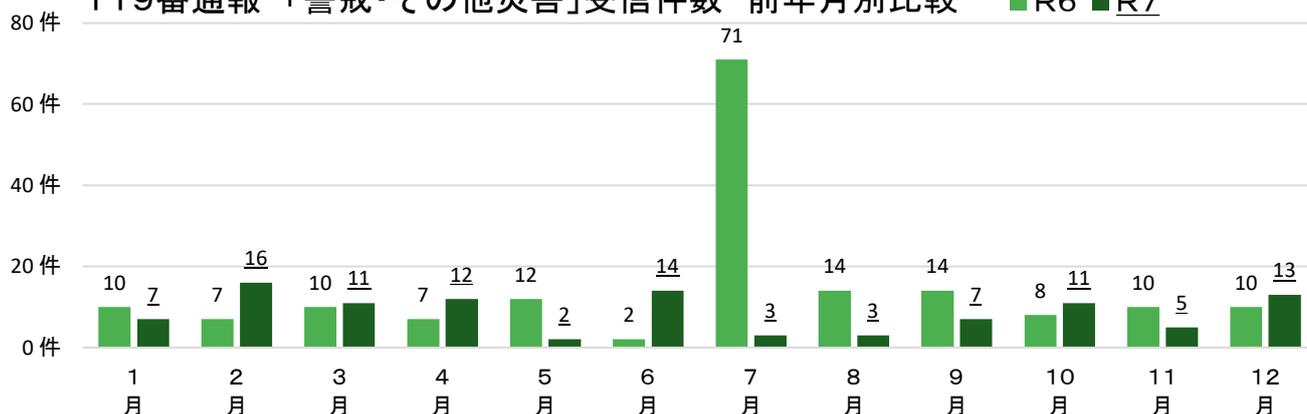
119番通報「救急」受信件数 前年月別比較



119番通報「救助」受信件数 前年月別比較



119番通報「警戒・その他災害」受信件数 前年月別比較

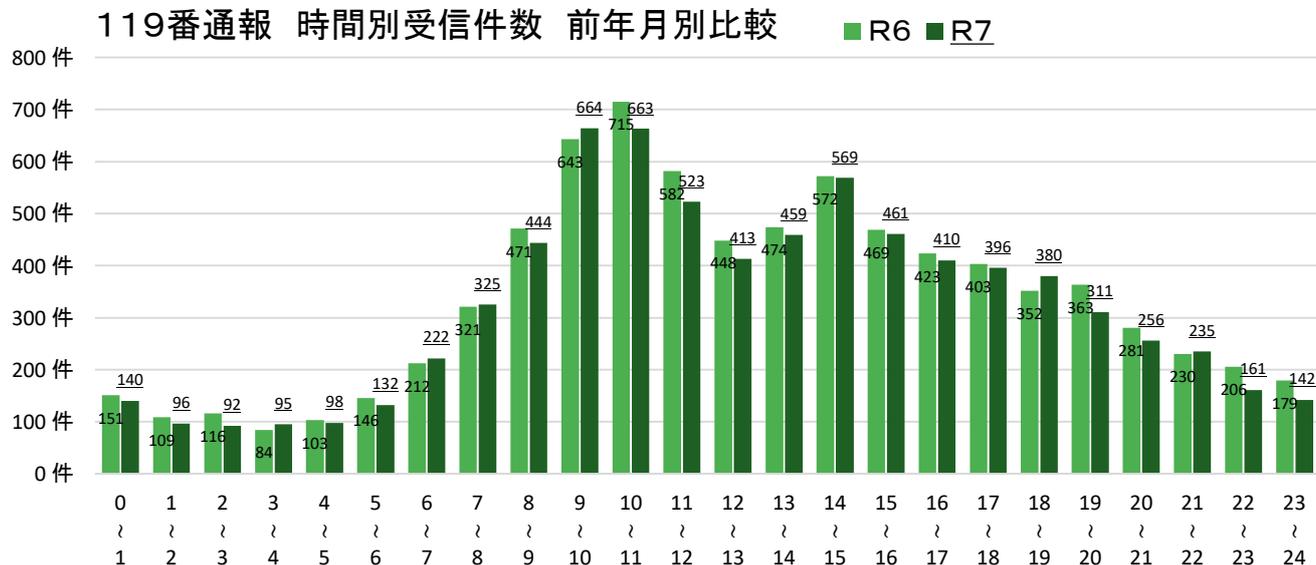


(3) 時間別受信状況

119番通報の時間別受信状況は下表のとおりで、9時～10時が664件と最多、2～3時が92件と最小、時間平均は約320件である。

通報種別 受信時間	火災	救急	救助	警戒	その他の災害	問合せ	いた ずら	間違い	通報 訓練	その他	他消防 転送	合計	前年比較 (件数)
0時～1時	2	117	1	2		4		7		5	2	140	△ 11
1時～2時	1	85		3		4		2		1		96	△ 13
2時～3時	1	77		2		1		2		9		92	△ 24
3時～4時	1	87				2		4		1		95	11
4時～5時	2	85		3		3		1		3	1	98	△ 5
5時～6時		114	1	1		2		3	4	5	2	132	△ 14
6時～7時	1	193		10		4		6		5	3	222	10
7時～8時	1	275		5		2	1	18	15	2	6	325	4
8時～9時	3	341		5		4		15	65	7	4	444	△ 27
9時～10時	8	424	1	8		13		25	175	8	2	664	21
10時～11時	2	403		2		6		25	214	11		663	△ 52
11時～12時	7	410	1	3		9		14	65	13	1	523	△ 59
12時～13時	1	350		4		8		17	19	9	5	413	△ 35
13時～14時	1	282	5	3		8		19	123	13	5	459	△ 15
14時～15時	7	330	2	5		5		22	179	11	8	569	△ 3
15時～16時	3	316	4	3		11	1	23	87	10	3	461	△ 8
16時～17時	2	312	2	13		8		12	46	11	4	410	△ 13
17時～18時	5	335		4		5	1	22	9	10	5	396	△ 7
18時～19時	6	314	3	9		9		17	12	10		380	28
19時～20時	2	259	1	3		5		16	13	9	3	311	△ 52
20時～21時		218	1	1		2	1	21	2	9	1	256	△ 25
21時～22時	2	205		4		6		8	3	7		235	5
22時～23時	2	132	1	5		1		8	2	10		161	△ 45
23時～24時		110		5	1	3		7	1	14	1	142	△ 37
合計	60	5,774	23	103	1	125	4	314	1,034	193	56	7,687	△ 366

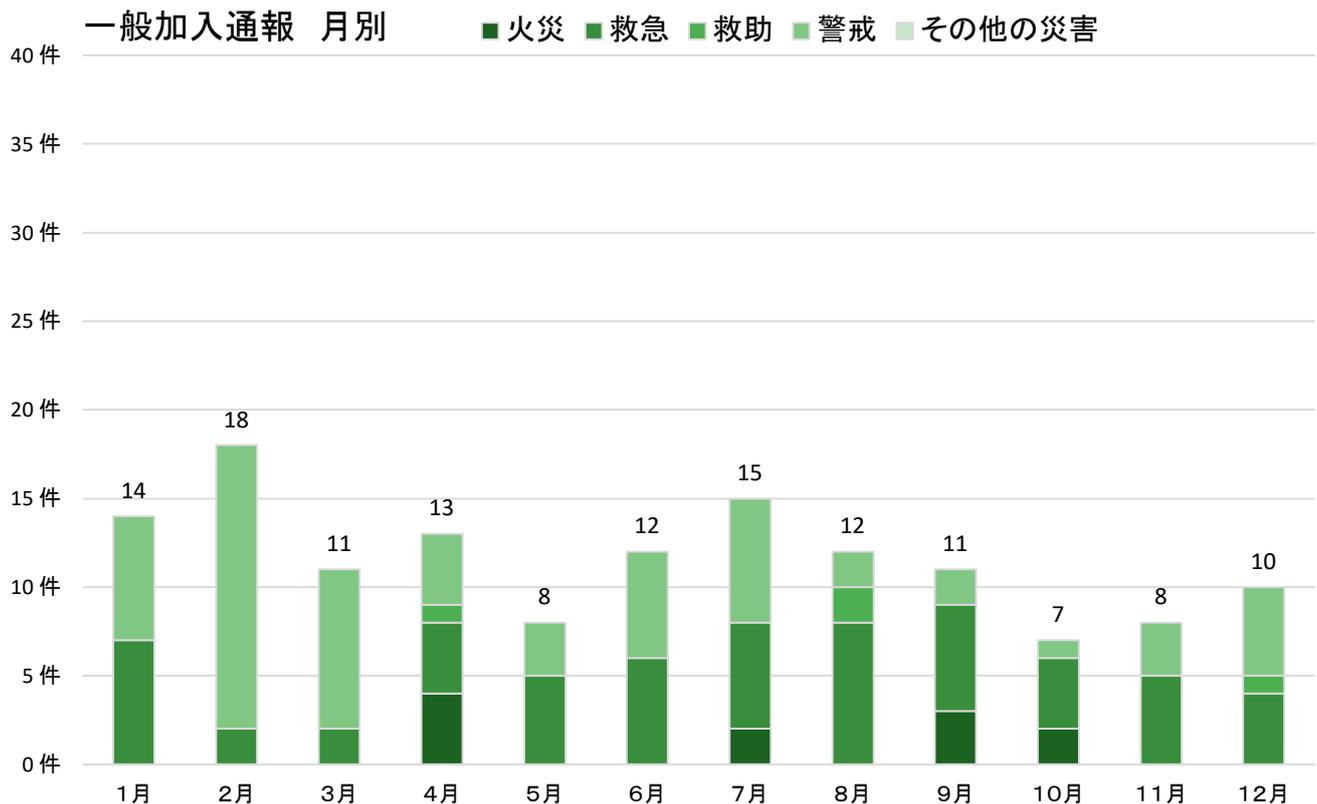
119番通報 時間別受信件数 前年月別比較



3 一般加入通報 受信件数

一般加入通報とは消防署の外線電話番号に火災等の通報があったもので、月別受信状況は下表のとおりである。2月が18件と最多、10月が7件と最少、月平均は約12件である。

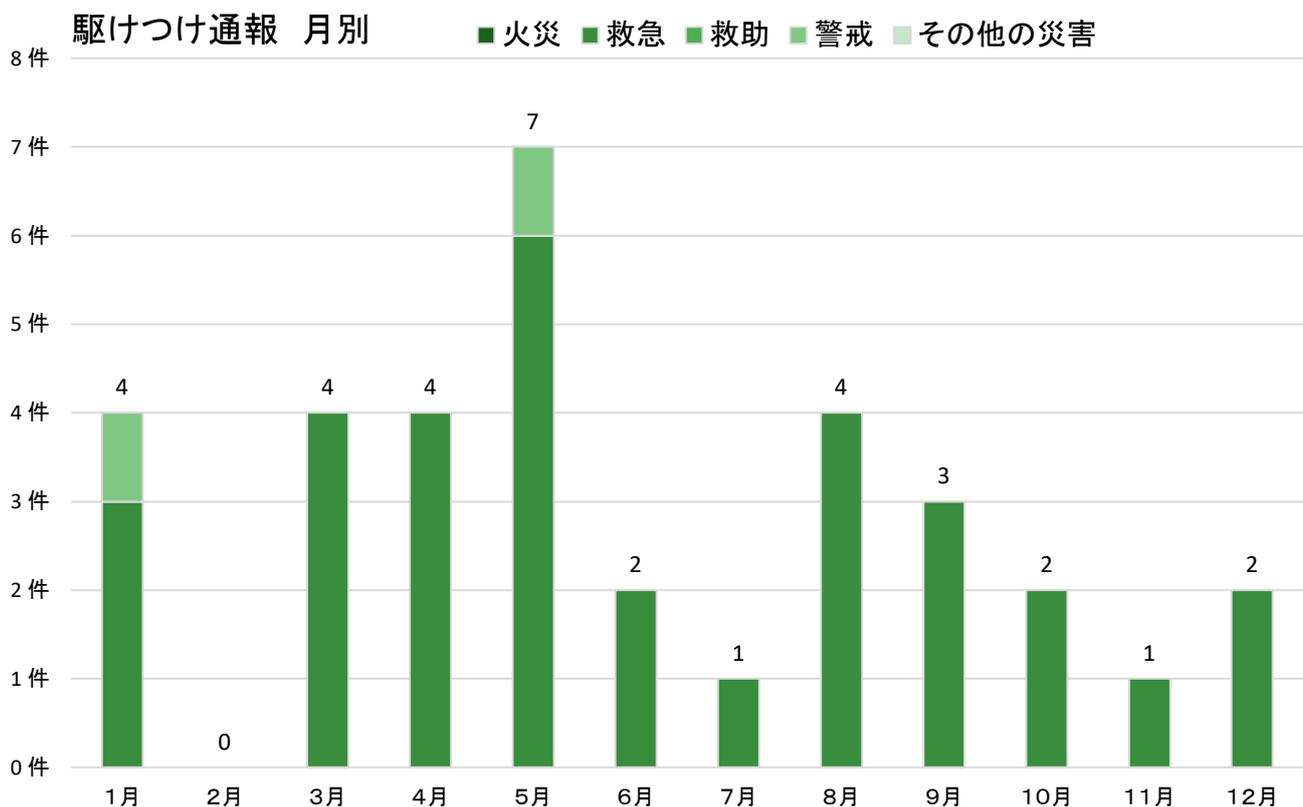
通報種別 受信月	火災	救急	救助	警戒	その他の災害	合計	前年比較 (件数)
1月		7		7		14	△ 4
2月		2		16		18	2
3月		2		9		11	△ 5
4月	4	4	1	4		13	△ 6
5月		5		3		8	△ 8
6月		6		6		12	△ 2
7月	2	6		7		15	△ 19
8月		8	2	2		12	△ 5
9月	3	6		2		11	7
10月	2	4		1		7	△ 6
11月		5		3		8	△ 2
12月		4	1	5		10	△ 14
合計	11	59	4	65		139	△ 62



4 駆けつけ通報 受信件数

駆けつけ通報とは消防署に来署し火災等を通報したもので、月別受信状況は下表のとおりである。
5月が7件と最多、2月が0件と最少、月平均は約3件である。

通報種別 受信月	火災	救急	救助	警戒	その他の災害	合計	前年比較 (件数)
1月		3		1		4	4
2月							△ 1
3月		4				4	2
4月		4				4	2
5月		6		1		7	2
6月		2				2	
7月		1				1	
8月		4				4	1
9月		3				3	△ 2
10月		2				2	
11月		1				1	△ 2
12月		2				2	△ 3
合計		32		2		34	3



5 通信員の行った口頭指導件数

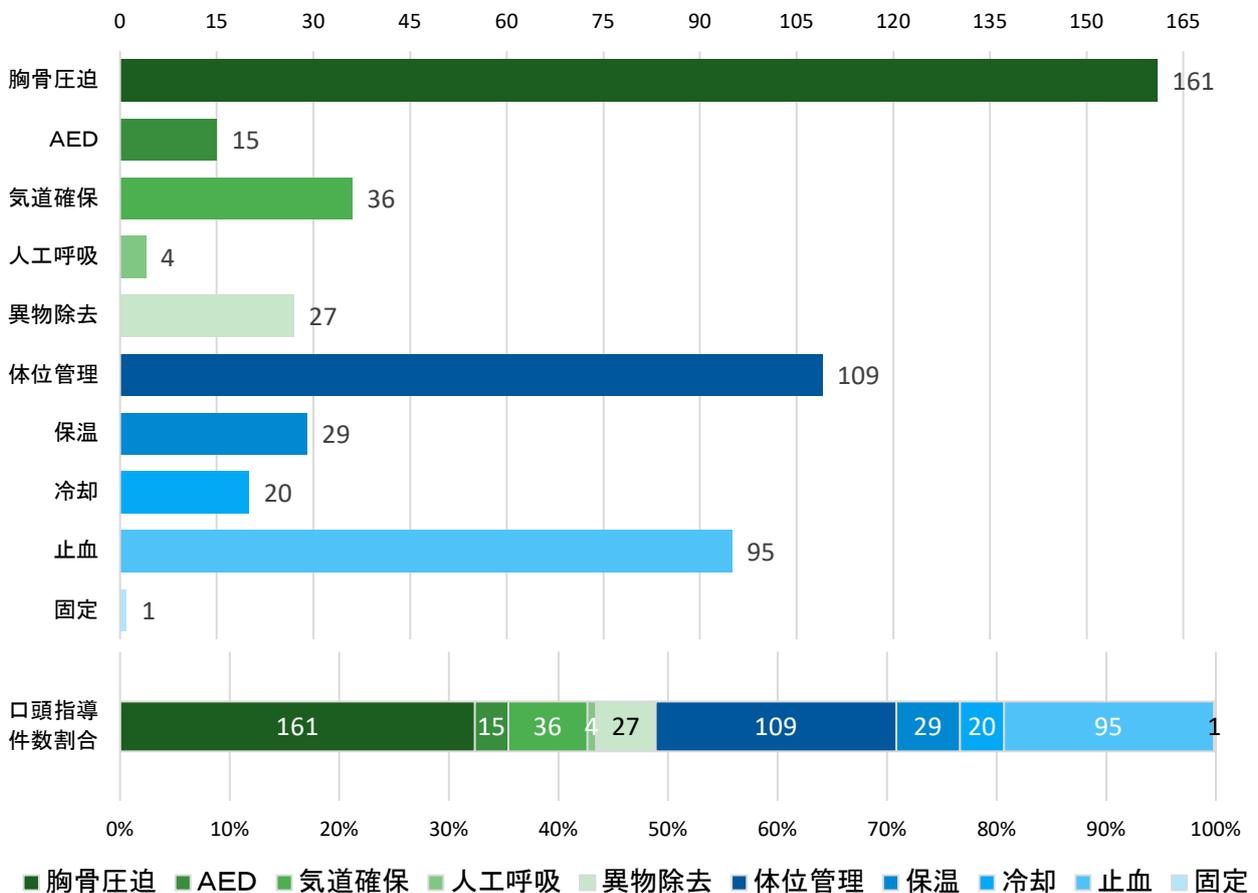
指導内容	指導件数		増減
	(R6)	(R7)	
胸骨圧迫	141	161	20
AED	24	15	△ 9
気道確保	67	36	△ 31
人工呼吸	28	4	△ 24
異物除去	8	27	19
体位管理	56	109	53
保温	9	29	20
冷却	26	20	△ 6
止血	71	95	24
固定		1	1
計	430	497	67

「口頭指導」とは、救急要請受信時に通信指令員が通報者又は救急現場付近にいる方に対し、応急手当の協力を要請し、口頭で応急手当の指導を行うことである。

【口頭指導が必要と考えられる状況・指導】

- ・心肺停止・・・意識、呼吸(正常な)がない
⇒胸骨圧迫、AED、気道確保、人工呼吸など
- ・窒息・・・餅の詰まりや誤嚥による呼吸困難
⇒異物除去、胸骨圧迫など
- ・低体温・・・長時間水に浸かる、外気に晒される
⇒保温など
- ・熱傷・・・熱や薬品等による熱傷
⇒冷却など
- ・出血・・・外傷による出血
⇒止血など
- ・指等の切断・・・機械事故等による指等の切断
⇒止血、固定など

通信員の行った口頭指導件数及び割合



6 ドクターヘリ要請状況

【要請基準】

- ・キーワードに該当した場合(例:事故などの高エネルギー外傷、多数傷病者の発生、意識障害など)
- ・現場が遠隔地であるなど、通信指令員が必要と判断した場合
- ・救急隊が現場で傷病者と接触した時点で必要と判断した場合

【過去3年間におけるドクターヘリ要請状況】

	要請先	要請数	要請内訳		出動内訳		
			現場	病院間搬送	空路搬送	陸路搬送	未出動
令和7年	山形	64	62	2	12	8	44
	新潟	24	24		2		22
	その他						
	合計	88	86	2	14	8	66
令和6年	山形	44	41	3	16	3	25
	新潟	15	15		1		14
	その他						
	合計	59	56	3	17	3	39
令和5年	山形	25	24	1	12	5	8
	新潟	5	5		1		4
	その他	1	1				1
	合計	31	30	1	13	5	13

(備考)

- 1 山形・新潟は各県ドクターヘリを表す。
- 2 その他は、山形・新潟以外の各県ドクターヘリを表す(令和5年のその他は、長岡ドクターヘリを表す)。
- 3 未出動には、救急隊からのキャンセルや天候不良等が含まれる。

7 防災ヘリ要請状況

【要請基準】

- ・大隊長指示、又は通信指令員が必要と判断した場合
例(救助):山岳・水難・高層建物・山崩れ・地震・洪水・高速道路等の救助
例(救急):傷病者・医師等の搬送、転院搬送、集団災害

【過去3年間における防災ヘリ要請状況】

	要請	内訳					出動	内訳					未出動	
		火災	救助	救急	災害 応急	その他		山形	秋田	新潟	宮城	岩手		福島
令和7年	7		6			1	3		3					4
令和6年	8	1	7				7	6					1	1
令和5年	9		9				8	3	4			1		1

(備考)

- 1 山形・秋田・新潟・宮城・岩手・福島は各県防災ヘリを表す。
- 2 災害応急とは、物資搬送・偵察・調査活動を表す。
- 3 未出動には、大隊長からのキャンセルや天候不良が含まれる。

8 緊急通報システム運用状況

聴覚や言語・音声等の機能に障がいのある方が、119番通報できるシステムを導入しており、対象となる方にシステムの登録を必要により呼びかけている。その他にも日本語でのコミュニケーションが困難な外国人・外国人観光客などにも対応した翻訳サービスを運用している。

(1) FAX119

FAX番号が119番で通報できるシステムで、受信したFAX情報を元に消防隊・救急隊が出動する。利用登録は不要で、FAXがあれば通報が可能である。

運用開始	登録者数	通報件数(過去5年)	R7訓練実施者数
平成10年11月	登録不要	0件	0名

(2) Net119緊急通報システム

スマートフォンや携帯電話のインターネット機能を使用し通報できるシステムで、事前登録が必要である。事前登録情報とGPS情報及びチャット機能を活用し、場所の特定が他のシステムに比べて容易であり、外出先でも通報が可能である。

運用開始	登録者数	通報件数(過去5年)	R7訓練実施者数
令和元年10月	39名	3件	3名

(備考)

R7の訓練実施期間は119番の日をまたいだ2週間(11月2日～11月15日)に実施。
通報件数(過去5年)のうち、実通報3件、誤報0件。実通報の内訳はR6に1件、R7に2件。

(3) 119番通報等多言語通訳サービス

日本語でのコミュニケーションが困難な外国人・外国人観光客などに対して、119番通報時や災害現場での対応を円滑・的確に行うため、民間電話通訳センターを介した三者間通話による通訳サービスで、外国語での119番通報にも対応している。現場では翻訳アプリを活用している。

運用開始	対応言語数	通報件数(過去5年)	R7訓練実施者数
令和元年10月	22言語	0件	2名

(備考)

R7の訓練実施期間は9月に実施。

【22の対応言語】

英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語、マレー語、ミャンマー語、モンゴル語、クメール語、シンハラ語、ヒンディー語、ベンガル語、ウルドゥー語

9 気象状況

年間状況

鶴岡市消防本部庁舎設置の気象観測装置による観測データ

種別 月別	気温(°C)			湿度(%)			風向・風速(m/s)				降雨量 (mm)	
	最高	最低	平均	最小	平均	実効 平均	平均 風速	最大風速		瞬間最大風速		
								風速	風向	風速		風向
1月	21.4	-4.0	2.1	39.9	78.4	78.4	4.0	17.5	WSW	28.1	WNW	164.5
2月	19.9	-3.7	2.0	18.4	67.8	68.2	6.3	19.3	NW	30.6	W	40.5
3月	24.7	-1.8	6.2	27.8	69.7	69.1	4.4	17.7	W	27.8	WSW	54.0
4月	22.5	-2.0	11.0	22.6	77.1	76.2	3.7	15.1	W	27.1	WSW	99.5
5月	28.0	3.1	15.7	31.4	76.7	76.4	3.1	14.1	WSW	25.0	WSW	95.5
6月	33.5	11.2	21.8	33.9	80.6	79.5	2.5	10.7	W	18.0	W	71.5
7月	35.7	18.4	27.1	45.8	76.9	77.6	2.4	9.0	WNW	14.5	SE	3.0
8月	35.2	18.6	26.6	30.1	82.2	80.9	2.5	9.7	WSW	17.8	SW	227.0
9月	34.4	13.1	23.1	43.1	81.2	81.3	2.5	11.5	W	21.3	WNW	269.0
10月	27.4	1.7	15.4	39.4	80.0	79.9	2.5	13.5	WNW	23.8	WNW	263.5
11月	18.6	0.0	9.7	43.6	73.8	73.8	4.0	15.3	NW	26.6	WNW	198.0
12月	18.8	-3.0	5.0	32.8	76.4	75.6	4.7	17.9	WNW	32.0	WNW	172.5
年間	35.7	-4.0	13.8	18.4	76.7	76.4	3.6	19.3	0.0	32.0	0.0	総雨量
												1,658.5
												月平均
												138.2

(備考)

冬期間の降雨量は、測定器で融雪し雨量換算したものの。